

平成30年9月市議会定例会

一 般 質 問 通 告 書

(通告者12名)

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
1	<p>1 中小企業振興基本条例の制定について</p> <p>2 地域経済の発展と企業育成について</p>	<p style="text-align: right;">7番 大友 康信</p> <p>(1)現在の取り組み内容について伺う。 (2)市民、農協、漁協、地元にある全ての企業、金融、団体など、市全体の機運を高めて巻き込むアプローチが必要である。具体的にどのように進めるのか。 (3)条例の施行と同時に始動できるように、具体的で実効性のある実施計画を並行して策定すべき。</p> <p>(1)入札資格を市内に本社を置く企業・事業者に限定する入札をふやし、地元企業を育成すべき。</p>	<p>市長 市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>	
2	<p>1 障がい者福祉の向上について</p> <p>2 教育環境の向上について</p>	<p style="text-align: right;">3番 齋 浩美</p> <p>(1)心身障害者医療費助成制度を、現在の償還払いから現物給付にすべき。</p> <p>(1)学校の暑さ対策の基本的な考え方は。 (2)学校へのエアコン設置など、具体的な検討を始めるべき。 (3)学校施設の補修・改修の基本的な考え方は。 (4)教育環境の向上を図るため、補修・改修の予算を増額すべき。</p>	<p>市長</p> <p>教育長 市長 教育長 市長 教育長</p>	
3	<p>1 教育環境の改善について</p> <p>2 ホストタウン関連事業について</p>	<p style="text-align: right;">1番 大泉 徳子</p> <p>(1)各小中学校の普通教室において、学校間でアンペア数に格差がある。電気機械器具を使用した授業への支障はないのか伺う。 (2)今後導入が予定されるICT教育において、安心して授業が行えるよう、アンペア数の確保と、回路(系統)の明確化を図るべき。 (3)不二が丘小学校の下校庭北側には、簡易的な柵が設置されているだけである。児童の飛び出しや、不審者侵入防止のためにも敷地を囲むフェンスを設置すべき。</p> <p>(1)東京2020組織委員会が実施する「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」に参画し、市の公共施設に回収ボックスを設置すべき。</p>	<p>教育長</p> <p>市長 教育長</p> <p>教育長</p> <p>市長</p>	
4	<p>1 高齢者施策について</p>	<p style="text-align: right;">4番 菅原 和子</p> <p>(1)高齢者自身の介護予防の推進と生き生きとした地域社会づくりを目的とした介護支援ボランティアポイント制度を導入すべき。 (2)高齢者における生活の質の向上のため、聴覚障害により補聴器の支給を受けていない軽度・中等度難聴の高齢者を対象とした補聴器購入費助成事業を実施すべき。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
	2 災害時の対応について	(1)災害時に避難所となる公共施設にお湯の提供ができる災害対応型紙コップ式自動販売機の設置を進めるべき。 (2)障がい者の福祉避難所を拡充すべき。	市 長 市 長	
5	1 職員定数について 2 非正規職員の処遇改善について 3 労働者の働きがいについて	2 番 大久保 主計 (1)職員定数の考え方と現状を伺う。 (2)超過勤務縮減の現状と対応を伺う。 (3)公共サービス向上のため、正規職員増を検討すべき。 (1)市が実施する公共サービスに従事する非正規職員の現状を部門別に伺う。 (2)非正規職員の雇用安定と処遇改善を図りながら、職員採用の年齢上限の引き上げを検討すべき。 (1)直営の児童センターに勤務する非正規職員と指定管理の職員との労働条件、賃金等を精査し、同一労働同一賃金化に取り組むべき。 (2)公共サービス業務の委託や指定管理における労働者の賃金や処遇を、選定及び契約で位置づけ、モニタリングによる確認を、発注者責任において取り組むべき。	市 長 市 長 市 長 市 長 市 長 市 長 市 長	
6	1 仙台空港の運用時間の延長について	1 6 番 小野寺 美穂 (1)8月27日に県及び仙台国際空港株式会社より「仙台空港の運用時間延長に関する基本的な考え方について」の説明を受けたが、メリット・デメリット等をどう捉えているのか。 (2)周辺の環境整備、地域の騒音問題の解消などの取り組みについて平成28年第7回定例会での一般質問において答弁がなされたが、今回の説明後どのように取り組むのか伺う。 (3)民間会社である仙台国際空港株式会社の収益や、机上論とも言える経済効果のために地元住民の生活を犠牲にして運用時間の延長を認めるべきではない。	市 長 市 長 市 長	
7	1 市道、農道の管理について 2 名取市の観光振興について	1 7 番 郷内 良治 (1)草刈り等、道路の管理点検の実態を伺う。 (2)各地域で道路愛護の思いで市道、農道の草刈りを実施しているが、実態をどのように捉えているのか伺う。 (3)今後も、市道、農道の草刈りはこれまでどおりなのか、ほかの対応の考えはあるのか。 (4)草刈り実施者に何らかの支援策が必要と考えるがどうか。 (1)仙南4市9町で観光客誘致を考えているが、本市としての考え、取り組みについて伺う。	市 長 市 長 市 長 市 長 市 長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求 め る 者	備 考
	3 公民館運営について	(2) 仙台空港運用時間延長の考えが示された。本市の観光を楽しんでもらえる対応を図るべきと考えるがどうか。 (1) 公民館長の任期は2年3期までとなっているが、その理由を伺う。 (2) 公民館長の任期2年3期までを廃止して、各地域に任せるべきと考えるがどうか。	市長 教育長 教育長	
8	1 異常高温への対策について 2 隣接自治体との連携について	5番 吉田 良 (1) 今夏の本市における、熱中症が原因と見られる搬送者、重症者及び死亡者の数を伺う。 (2) 避難所に指定されている市の施設に空調機器の設置を拡充すべき。 (3) 名取市地域防災計画に、高温に対する対策を盛り込む修正を検討すべき。 (1) 市長就任から2年間、仙台市地下鉄の名取延伸という選挙公約を実現するために、仙台市の前市長及び現市長との間で行ってきた情報交流や協議の経過を伺う。 (2) 平成28年第5回定例会における、本市が独自により持続・発展し続けるまちづくりを目指すという市長の答弁は、地下鉄の名取延伸という公約に矛盾すると捉えるが、市長の真意を伺う。 (3) 地下鉄延伸を実現するためにはどのような手法があるのか、これまでに進めてきた調査の成果を市民に示すべき。 (4) 総務省の自治体戦略2040構想研究会による報告書には、日本が直面する未曾有の危機が示されている。本市でも、西暦2040年ごろに想定される課題について、隣接自治体との連携のあり方を中心に議論を始めるべき。 (5) 急激な人口減少と高齢化への対処として、国は市町村に対し、圏域単位における行政へ転換を促していくものと思われる。将来も単独で市政運営を続けるのか、仙南地域の圏域に参加するのか、あるいは仙台市との合併を目指すのか、あらゆる可能性を排除せず、国の動向を注視しながら、本市が進むべき方向について比較検討を重ねるべき。	市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長	
9	1 予防接種事業について	14番 菊地 忍 (1) 平成26年度より高齢者肺炎球菌予防接種が定期接種化されたが、接種率が低いのが現状である。対象者であったが接種できなかった方に公費助成を実施し、接種を促す取り組みを行うべきと考えるがどうか。 (2) ロタウイルスワクチン予防接種について公費助成を実施すべきと考えるがどうか。	市長 市長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求 め る 者	備 考
	2 女性活躍推進に係る取り組みについて 3 学校の暑さ対策について	(1)地域における女性活躍推進に係る取り組みに関する協議を行う協議会を設置すべきと考えるがどうか。 (2)鹿児島県薩摩川内市では、女性の立場から市政に市民の声を反映させるため「女性チャレンジ委員会」を設置している。本市でも取り組むべきと考えるがどうか。 (3)名取市特定事業主行動計画の進捗を検証し、必要な措置を講ずるべきと考えるがどうか。 (1)学校環境衛生基準の一部が改正され、教室等の環境に係る望ましい温度の基準が「17℃以上、28℃以下」に見直された。この基準に合わせた暑さ対策（空調設備等）を図るべきと考えるがどうか。	市 長 市 長 市 長 市 長 教育長	
1 0	1 総合教育会議について	8番 佐々木 哲男 (1)教育委員会の改革において、地方公共団体の長と教育委員会との連携強化を図るべく「総合教育会議」が設置されて3年が経過した。その成果・課題等について伺う。 (2)市制施行60周年の記念事業としての航空写真撮影時において、下増田小学校児童の38人が熱中症で搬送されたが、このことに対して総合教育会議として取った対応について伺う。 (3)総合教育会議は、教育に関する予算の編成・執行や条例提案など、市長と教育委員会が意思疎通を図り、地域の教育の課題やあるべき姿を共有して、より民意を反映した教育行政の推進を図ろうとする背景から設置されたものであり、事務局は原則として市長部局で行うこととされている。本市ではこれまで教育委員会が事務局を担っているが、総務部などの市長部局が担うべき。 (4)総合教育会議における協議の結果や大綱について、民意を代表する議会に対する説明を通じ、住民への説明責任や議会によるチェック機能が果たされるよう努めるべき。	市 長 教育長 市 長 教育長 市 長 教育長 市 長 教育長	
1 1	1 名取市の未来へ向けた人口減少対策について	6番 荒川 洋平 (1)少子高齢化の進展に的確に対応し、人口減少に歯どめをかけることを目的に地方創生総合戦略を策定し、平成31年度までの5カ年で数値目標を達成しているが、これまでの達成状況をどのように評価し、残りの期間での達成に向けてどのように事業を推進していくのか。 (2)事業を推進していく中で見えた、新たな課題は何か。 (3)人口減少対策は中長期的な取り組みであると考えられる。地方創生総合戦略の5カ年の事業を終えた後も速やかに目標設定をし、必要な事業を継続・推進していくべき。	市 長 市 長 市 長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
	2 子供を望む夫婦への支援について	(1)不妊治療に対する実態把握と、医療実態、経済的負担の実態をどう捉えているか。 (2)不妊治療による経済的負担を理由に子供を諦めなければならぬ夫婦を救う制度となるよう、不妊治療費助成の内容を見直し、拡大すべき。 (3)事実婚に対しても不妊治療費助成をすべき。	市 長 市 長 市 長	
	3 行政サービスの向上について	(1)地域情報、観光、防災、子育て、健康福祉等の便利な情報を、地域の活性化や安全安心に資するものとして、市民へ手軽に情報を提供できるスマートフォン用のアプリを開発し、積極的な活用を推進すべき。	市 長	
1 2	1 安心安全なまちづくりについて	9番 大沼 宗彦 (1)第二中学校及び宮城県農業高等学校への通学路線となっている西内館手倉田線・西小元中田線・川上元中田線に街路灯を増設し、明るい通学路・生活道路を確保すべき。 (2)私道等整備補助金制度を周知し、私道への照明灯設置による明るいまちづくりを進めるべき。	市 長 市 長	
	2 高齢者・障がい者に優しいまちづくりについて	(1)名取市文化会館大ホールのバリアフリー化を進めるべき。 (2)2階建ての名取が丘公民館のバリアフリー対策を講ずるべき。	市 長 教育長 市 長 教育長	
	3 児童生徒が快適に学習できる環境整備について	(1)開校から半年が経過した閑上小中学校について、施設設備等の点検の有無と、その結果を伺う。 (2)点検の結果を踏まえ、早急に改修等の対応を講ずるべき。	教育長 教育長	